

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：思春期・若年成人(adolescent and young adult : AYA)世代がん経験者のニーズに応えることのできる効果的なピアサポートの検討

・目的：AYA 世代は就学、就労、結婚、育児などのライフイベントに直面することから、抱える社会的困難は多岐に渡る。また希少であるため悩みを共有する機会が限られており、孤立しやすい傾向が強い。このような背景から、AYA 世代がん経験者の不安や悩みを軽減するためには、同じがん経験者によるピアサポートが有効であるとされている。患者会を始め、一部の施設においてもピアサポートを実践しているがまだ十分であるとは言えず、その方法論も確立されていない。本研究では、AYA 世代がん経験者がピアサポートの場にて話したい内容・テーマについて事前にアンケート調査を行い、そのニーズを明らかにするとともに、話したい内容・テーマごとにグループ分けをしてピアサポートを行いそのニーズを満たせるかを調査する。また得られた結果を分析して、AYA 世代がん経験者のニーズに応えることのできる効果的なピアサポートの在り方を、今後の普及のために提案することを目的とする。

・研究期間： 承認日 ~ 2023年5月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：年齢、性別、がんの種類、治療状況、患者会参加有無、満足度、有益であったか、開催時間、話したい内容・テーマ、自由記載欄、等

利用する者の範囲

：埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 三浦 聡至

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：埼玉医科大学国際医療センター 薬剤部 三浦 聡至